

「KOBE “にさんがろく” PROJECT」 平成 28 年度 参画者募集要項

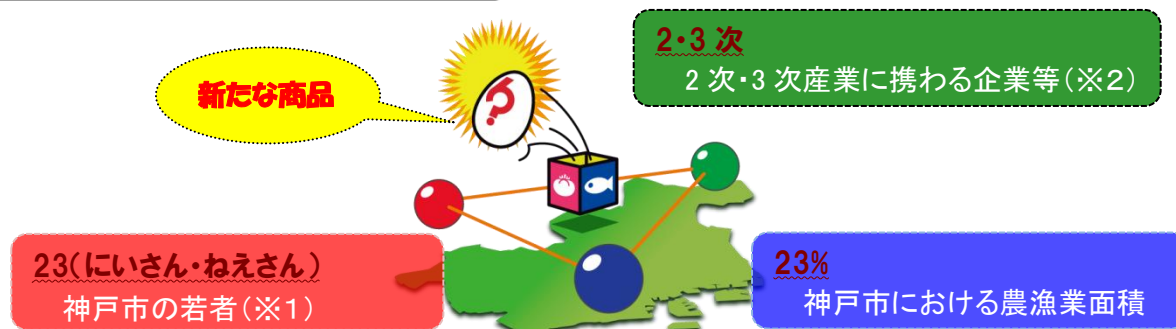
1. 目的

野菜・果物・米・花・肉・魚・海苔……。神戸市では、温暖な気候と豊かな自然のもと、たくさんの農水産物が生産されています。これらの神戸産農水産物の魅力を多くの方に知っていただくために、神戸産農水産物を素材として、若者のアイデアと企業のノウハウを活用した新たな『ものづくり』と、若者と企業と農漁業者の連携・交流を促進する新たな『ネットワークづくり』をすすめるのが、「KOBE “にさんがろく” PROJECT」です。

この要項では、プロジェクトに参画していただける方の募集に関する事項を定めます。

プロジェクトのイメージ

(3つの『にさん』によるトライアングル連携)



※1 若者とは・・・

人口統計学辞書によると、子供時代と成年の間の男女を指して使われますが、当プロジェクトでは、神戸市内および周辺の大学等に在籍する10代後半～20代の男女のこととします。

※2 企業等とは・・・

一定の計画に従い継続的意図を持って経済活動を行う独立の経済主体のことをいいます（営利目的に限りません）。会社、企業組合、協同組合、公益法人、NPO法人など様々な形態が考えられます。

2. 参画対象者

(1) 若者

神戸市内（都市地域および農漁業地域）での活動が可能な若者

※ゼミ、クラブ、サークル、個人など形態は問いませんが、学校（大学、短期大学、専門学校など）を通じての応募をお願いします。3人以上のチームを組んで応募されることをおすすめします。テーマNO.18の「複数大学の学生の連携」に応募する場合は、他大学の若者とチームを組んでいただきますので、大学内でチームを編成いただく必要はありません。

(2) 企業等

神戸市内で事業または活動を行っている企業等

※業種や形態は問いませんが、プロジェクトの目的にご賛同いただき、若者や農漁業者と連携できることが条件となります。条件に合わない場合はお断りすることもあります。

※プロジェクトでは、若者・企業・農漁業者の3者によるトライアングル連携を図り、神戸産農水産物の新たな商品化にトライしていただくことを目的としているため、ご参画いただいた企業等のことを『TRI（トライ）企業』と呼びます。

(3) 農漁業者

神戸市内で農漁業経営または活動を行っている農漁業者等

※農漁業のジャンルや形態は問いませんが、プロジェクトの目的にご賛同いただき、若者や企業等と連携できることが条件となります。条件に合わない場合はお断りすることもあります。

※プロジェクトでは、若者・企業・農漁業者の3者によるトライアングル連携を図り、神戸産農水産物の新たな商品化にトライしていただくことを目的としているため、ご参画いただいた農漁業者のことを『TRI（トライ）農漁業者』と呼びます。

3. プロジェクトの内容

プロジェクトに参画する農漁業者・企業の抱える課題の解決のために、神戸の農漁業と連携できることはないかとの観点から、「若者に考えてほしいアイデア」のテーマを募集し、若者は、そのテーマの中から自らが取り組みたい内容を選び、農漁業者・企業等からアドバイスをいただきながらアイデアづくりに取り組みます。

4. 応募(エントリー)締め切り

(1) 若者…平成28年5月31日(火) 17:30 必着 【様式1】提出

※別紙1のテーマから取り組みたいテーマを第2希望まで選んで、ご応募ください。

※特に希望するテーマがない場合は、取り組みたい内容をご記入ください。

事務局でマッチングさせていただきます。

(2) 企業等・農漁業者…随時 【様式2】提出

※企業等・農漁業者の中で、昨年度から引き続いてご参画していただける方は、新たなご応募の必要はありません。後述のキックオフ会のご案内を送付させていただきます。

※応募期間終了後も、チームのアイデア制作の状況に応じて新たな企業等・農漁業者の方にご参画していただくこともあります。

5. 応募後のスケジュール

(1) 若者を対象とした事前面談（平成28年6月1日(水)～6月20日(月)）

プロジェクトについての説明や若者の意向を確認するために、事務局により事前面談を行います。

(2) **キックオフ会**（平成 28 年 6 月 29 日（水）午後 場所：未定）

ご応募いただいた皆様が一堂に集まり、今年度のプロジェクトの進め方等を確認します。
今年は、チームごとに分かれて、ワークショップを行っていただきます。
アイデア商品の制作に参加されない企業・農漁業者やアドバイザーも学生チームに入って、
アドバイスををお願いします。

(3) **チームの編成**

基本的には、若者が選択したテーマを上げた農漁業者・企業等とチームを編成して取り組んでいただきます。アイデア制作の過程で、他の農漁業者・企業等との連携に拡大し、新たにチームに入っていただくこともあります。

ただし、テーマ NO.17『「食都神戸 2020」の実現に向けて必要なこと』、テーマ NO.18『複数の大学の学生による連携について』を選んだ若者については、事務局で取組みたい内容に合わせて農漁業者・企業等をマッチングさせていただきます。

※残念ながら、全ての T R I 企業・T R I 農業者の皆様がチーム編成できるとは限りません。
※チームに加わらなかった T R I 企業・T R I 農業者の皆様には、後述の“アイデア商品提案会”にて審査員となっていただきます。

(4) **アイデア商品の制作**（キックオフ会後～平成 28 年 11 月末頃まで）

各チームにより、農漁業者・企業等からのテーマに沿ったアイデア商品を作していただきます。
アイデア商品には、次の 3 つのテーマを要素として含んでいただきますようお願いします。

① **伝わるもの**

神戸産の農水産物の魅力や美味しさが多くの消費者に伝わる商品
（例：料理、惣菜、スイーツ、ドリンクなど）

② **伝えるもの**

神戸産の農水産物を、“多くの一般消費者に伝えること”を目的とした商品
（例：バック、食器、アパレル、フィギュア、ギフトなど）

③ **プロモーション企画**

神戸産の農水産物や加工品を一般消費者に PR する企画
（例：PR ツール、サービス、キャンペーン、映像、デザインなど）

(5) **報告**（平成 28 年 9 月末、10 月中旬、11 月中旬）

若者の皆様は、9 月末・10 月中旬には経過報告を、11 月中旬には最終報告をしてください。
その報告書をアドバイザーに見ていただき、コメントをいただく予定にしていますので、さらに
アイデアに磨きをかけてください。※詳細は別途ご案内します

(6) **アイデア商品提案会**（平成 28 年 11 月下旬を予定）

各チームにより、制作したアイデア商品を提案していただきます。

① **提案方法**

若者によるアイデア商品のプレゼンテーションや、ブース形式でアイデア制作活動のポスター
ディスカッション、商品の展示・試食等により、審査員に対して提案していただきます。

②審査員

TRI企業・TRI農漁業者（自らのチームのアイデアの審査を除く）、アドバイザー、メディア関係者、一般市民審査員

③審査方法

若者らしい斬新さ、神戸らしさ、神戸産農水産物のPR効果等を考慮して審査します。

④表彰

グランプリ、準グランプリ、その他特別賞等の交付を予定しています。

(7)アイデア商品の店頭等での販売（平成29年1月以降）

優秀なアイデア商品は、実際に店頭等での販売を目指します。また、イベントでの販売などを通して、アイデア商品のPRに努めます。

※上記(1)～(7)は、あくまでも予定ですので事情により変更する場合があります。

6. 応募・アイデア商品提案に関する特記事項

- (1)アイデア商品は、オリジナルの未発表のものに限ります。
- (2)アイデア商品は、1チームあたり複数でも構いませんが、コンセプトは絞ってください。
- (3)アイデア商品に付随する著作権、その他一切の権利は、原則として、提案チームに帰属します。
- (4)アイデア商品は、他の商品の著作権等に触れないよう十分に配慮してください。アイデア商品提案会后、他の商品の著作権等に抵触するおそれがあることが判明した場合、表彰の取消や商品名の変更をお願いすることがあります。
- (5)アイデア商品の制作に要する費用は、各チームの負担となります。ただし、神戸市から大学等に対し費用負担を予定にしています。
- (6)ご提出いただいた個人情報は、当プロジェクトの推進（事務局からの連絡、チーム内の連絡調整等）にのみ利用させていただきます。
- (7) 当プロジェクトでの参画者の活動写真をフェイスブックやパンフレット等で使用する予定です。
- (8)ご応募と同時に、上記(1)から(7)までの事項に同意されたものとします。

7. その他

『いいね!』をお願いします!!

(1)フェイスブックの活用について

当プロジェクトでは、神戸産農水産物の情報や参画者の活動状況を、フェイスブックにより広く広報する予定です。また、各チーム内の連絡調整においてもフェイスブックを活用する場合があります。ご参画の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

(2)神戸産の農水産物について

農水産物には旬がありますので、いつでも入手できるわけではありません。活用する農水産物によっては、アイデア商品の制作の途中で加工や保存等も必要になります。

当プロジェクトのホームページにて神戸産農水産物について紹介していますので、若者の皆様は、事前面談までにぜひ内容をご確認いただくようお願いします。

(3) インターンシップ等の実施について

若者の皆様は、おそらく、神戸の農漁業や企業等に関する知識が不足しています。そのため、できる限り農漁業の現場に足を運び、企業等の方にも積極的に話を聞くなど、一步踏み込んだ活動をお願いします。

また、T R I 企業・T R I 農漁業者の皆様は、若者達の活動に対してご理解とご協力をよろしくをお願いします。

(4) 『にさんがろく応援隊』活動について

当プロジェクトでは、アイデア商品の提案だけでなく、各種イベント等に参加して、試作中のアイデア商品の販売や、神戸産農水産物のPRなどを行う『にさんがろく応援隊』の活動も実施します。参画者の皆様にも、可能な限りご協力いただきますようお願いいたします。

《平成 27 年度の活動状況》



(5) 本募集要項について

この募集要項は、特段の事情がある場合、予告なく変更させていただく場合があります。

8. 応募先・問い合わせ先

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 (神戸市役所 1 号館 8 階)

神戸市経済観光局農政部農水産課『KOBE “にさんがろく” PROJECT』事務局

TEL : 078-322-5355 FAX : 078-322-6076

Email : kobe-nisangaroku@office.city.kobe.lg.jp

公式ホームページ : <http://kobe-nisangaroku.jp/> ←平成 28 年 4 月リニューアルします!!

公式フェイスブック : <http://www.facebook.com/kobe.nisangaroku.prj>

↑ 『いいね!』をお願いします!!

【事務局の外部委託について】

事務局機能の一部(チームへの連絡調整、アイデア商品提案会の運営等)は、外部の事業者へ委託を予定しています。本要項の策定時は未だ決定していませんが、キックオフ会では正式に発表できる予定です。

なお、応募時にいただいた内容等(個人情報含む)は、外部に委託する事業者に対してもお伝えし、情報共有しますのでご了解をお願いします。

平成28年度KOBЕにさんがろうくPROJECT アイデアテーマ

NO.1	区分：農漁業者	団体名：(株)ナチュラリズム
テーマ	西洋野菜を神戸ブランドに。 カーリーケール、ロメインレタス	
理由	京都の京野菜、石川の加賀野菜、奈良の大和野菜など日本には代表的な伝統野菜や周知された産地がありますが神戸はそれが弱いしかし神戸牛、神戸プリンなど農産物以外では神戸ブランドは強い武器になっています。 そして、カーリーケールとロメインレタスを選んだ理由 海外のファーマーズマーケットなどではこの2品種は必ず店先には並んでいます しかし日本ではあまり見かけることはありません。 他の地域期でも本格的な取り組みもなく先駆けて神戸で取り組みばブランド化しやすいと思います。 またカーリーケールに関してはケールチップスというものが海外ではかなり人気が出てきています。	
NO.2	区分：農漁業者	団体名：(株)ナチュラリズム
テーマ	真空フライによるケールチップの開発	
理由	京都の京野菜、石川の加賀野菜、奈良の大和野菜など日本には代表的な伝統野菜や周知された産地がありますが神戸はそれが弱いしかし神戸牛、神戸プリンなど農産物以外では神戸ブランドは強い武器になっています。 そして、カーリーケールとロメインレタスを選んだ理由 海外のファーマーズマーケットなどではこの2品種は必ず店先には並んでいます しかし日本ではあまり見かけることはありません。 他の地域期でも本格的な取り組みもなく先駆けて神戸で取り組みばブランド化しやすいと思います。 またカーリーケールに関してはケールチップスというものが海外ではかなり人気が出てきています。	
NO.3	区分：農漁業者	団体名：KOBЕ SWEETS GARDEN
テーマ	《社会福祉法人の身障者への農業支援による神戸ブランドの制作》 「赤ちゃんのスタイ(よだれ掛け)」や「ストール」を神戸ブランドとして身障者と一緒に作り上げる計画です。 5月の種まき・10月のコットンボールの収穫から加工まで参加いただきたいと思います  	
理由	おしゃれな街神戸・ファッションの街神戸といっても綿の栽培から製品づくりまではどこもしていない。 神戸ブランドを作りたいこと 身障者と家族が同じ職場で働いてもらいたいこと 身障者の自立および賃金アップに協力できること 農業者(kobe sweets garden) 社会福祉法人(北区陽気会)企業(東灘区グランマーマのお針箱)の3者が平成28年1月に連携ができています。 学生の皆様には「デザイン」「パッケージ」「販売方法」に協力をお願いできる。 特に女学生には結婚すれば必需品になる。(自宅用・プレゼント用)	
NO.4	区分：農漁業者	団体名：すまいるふぁーむ藤本
テーマ	機能的でかっこいい作業着の開発	
理由	日本を代表する服飾メーカーが在籍する神戸の地の利を生かして面白いと思ったから	
NO.5	区分：農漁業者	団体名：すまいるふぁーむ藤本
テーマ	都市と農村部をつなぐ仕組みづくり	
理由	同じ市内で距離的に近いとはいえ、ヒトとモノの交流はすくないから	
NO.6	区分：農漁業者	団体名：すまうら水産有限責任事業組合
テーマ	海苔には非常に多くの栄養素が含まれています。須磨海苔はその中でもアミノ酸が通常 海苔に比べ2倍とも言われています。その海苔を美味しく、楽しく、毎日摂取してもらいたいと思っています。 学生さんの斬新なアイデアと発想で須磨海苔に新たなスポットをあてて頂きたいと思っています。	
理由	海苔は九州有明をはじめ全国で生産されています。産地にこだわらなければどこでも手に入れることが出来ます。他の海苔とは違う須磨海苔を使うことで他との差別化を図りたいと思っています。	

NO.7	区分：農漁業者	団体名：炭育ち 池上農園
テーマ	FGパッケージ（デザイン、特徴、栄養価など都市近郊ならではのメリット）の提案	
理由	野菜の流通ルートを通じ、消費者まで届けることができるので	
NO.8	区分：農漁業者	団体名：神戸なごみ農園
テーマ	神戸なごみ農園のロゴ・マークのデザイン	
理由	認知度アップによるブランド力のアップ	
NO.9	区分：農漁業者	団体名：神戸なごみ農園
テーマ	岩岡いちじくのキャラクター・ロゴ・パッケージのデザイン	
理由	岩岡いちじくの認知度アップによるブランド力のアップ	
NO.10	区分：農漁業者	団体名：上大沢里づくり協議会
テーマ	キクイモを活用した加工品の開発	
理由	大沢町上大沢では、地域特産物の育成を進める一環として、協議会員が比較的取組みやすい作物の「キクイモ」栽培を進めてきた。 集落内に設置する直売所で生いもとして販売してきたが、知名度の不足もあり販売量の広がりには乏しい状態にある。 大沢町全域においても、大沢産農産物のブランド化への取組みを強化しており、裾野を広げる展開を図りたい。	
NO.11	区分：農漁業者	団体名：寺谷営農組合
テーマ	米粉を活用した加工品の開発	
理由	榎谷町寺谷では、地域特産物の育成の一環として、米粉の活用について進めてきた。 営農組合の女性を中心となり、米粉料理の講師を招聘し、米粉の料理講習会を開催してきた。しかし、販売まで結びつくような商品が開発できず、苦慮しているところである。 そこで、寺谷集落では米粉のブランド化への取組みを強化しており、裾野を広げる展開を図りたい。	
NO.12	区分：農漁業者	団体名：そら・まるごとフルーツ
テーマ	神戸の農産物を使ったお土産の開発	
理由	神戸の農産物をPRできるような加工品が少ないため。	
NO.13	区分：企業	団体名：㈱共和コーポレーション natura-natura
テーマ	今回は店舗店頭にて催事販売を、年間通して進めて行きます。 ポップオーバーという商品がありその中身と売り方、包材等を考えて頂けたらと思っております。 ※ポップオーバーは、パンケーキに次ぐスイーツとして注目されている。	
理由	比較的何にでも合う商品ですので、神戸野菜、神戸加工肉等で地域活性化と全国からのお客様層に（この取り組みを）幅広く伝えられればと、考えております。	
NO.14	区分：企業	団体名：近江商店
テーマ	時期にあった商品提案について	
理由	ビールやお菓子などは、中身の内容に大差が無いのに毎年新商品が発売される。 （例 夏限定 冬限定 兵庫県限定） 野菜の品種は毎年の様に増えていかないうえで、“時期時期に合わせたパッケージを作れば今まで野菜を手にとらなかった世代を狙っていけるのでは？”という、仮設の下若者に新しい切り口で提案してもらいたい （受験生にあわせたトマト？）	

NO.15	区分：企業	団体名：㈱有馬せんべい本舗
テーマ	有馬温泉でしか食べられない地域限定商品。 炭酸せんべいを使用した新感覚の商品。	
理由	有馬温泉に来て頂き、食べ歩きしながら街を楽しんで頂けるような商品をと 생각합니다。本店でしか食べられないという特別感のあるものを新しい感覚で考えてもらいたい。	
NO.16	区分：事務局	
テーマ	「食都神戸2020」の実現に向けて必要なこと	
理由	神戸市は、2020年、世界中から「食」で注目を集める街「食都神戸2020」を目指しています。その実現のため様々なプロジェクトを実施していますが、若者目線で、必要なこと、取り組めることを提案してほしいため。	
NO.17	区分：事務局	※大学でチームを編成しなくても応募可能です。
テーマ	複数の大学の学生による連携について	
理由	神戸をはじめとした京阪神の大学に通う学生が協力し、それぞれ専門知識を活かして神戸の農漁業や食の活性化に関わってほしいため。	

平成 28 年 月 日

神戸市経済観光局長 宛

平成 28 年度「K O B E “にさんがろく” P R O J E C T” エ ン ト リ ー シ ー ト

(若者用) ※大学記入

No. _____

学校名	※ 複数の学校で合同申請される場合は、代表となる学校名を記入してください	
住所等	住所：〒 担当部署： 担当者氏名： TEL： FAX： Email： ※大学内のとりまとめをしていただく担当者名をご記入ください	
参画チーム ※ 記入欄が不足する場合は、本申請書を複数枚作成願います（右肩に No を記入）	1	名称： ※ チーム名等を記入してください。 ※構成員名等を様式 1 別紙に記入してください。 ※ 英語や記号を含む場合は、ふりがなを記入してください
		代表者氏名： TEL（直通または携帯）： FAX： Email： ※ 必ず教員、職員の方を代表者としてください
	2	名称： 代表者： TEL（直通または携帯）： FAX： Email：
		名称： 代表者： TEL（直通または携帯）： FAX： Email：
	3	名称： 代表者： TEL（直通または携帯）： FAX： Email：
		名称： 代表者： TEL（直通または携帯）： FAX： Email：
	4	名称： 代表者： TEL（直通または携帯）： FAX： Email：
		名称： 代表者： TEL（直通または携帯）： FAX： Email：
個人情報の取扱い同意（注）	☐ プロジェクトの実施のため、上記個人情報を取り扱うことに同意します ※ 同意いただければ、チェック☑を入れてください	

（注）プロジェクトでは、事務局からの連絡や情報交換のために、申請書に記載された個人情報を取り扱う場合があります。

平成 28 年度「K O B E “にさんがろく” P R O J E C T」

参画予定者構成員一覧表（若者用）

番号/人数	番号：	人数：	名
	※ エントリーシートに記載の番号、チームの人数を記入してください		
構成員名簿	1	リーダー氏名： TEL： Email： ※ 若者の中で代表となる方をリーダーとしてください ※ 最も連絡がとりやすい連絡先を記入してください	男・女 回生
	2	氏名：	男・女 回生
	3	氏名：	男・女 回生
	4	氏名：	男・女 回生
	5	氏名：	男・女 回生
	6	氏名：	男・女 回生
	7	氏名：	男・女 回生
	8	氏名：	男・女 回生
	9	氏名：	男・女 回生
	10	氏名：	男・女 回生
取組みたいテーマ ※希望するテーマを2つ まで記入してください。特 に希望がない場合も取組 みたい内容をご記入くだ さい。	第1希望	テーマNO. _____ 理由：	
	第2希望	テーマNO. _____ 理由：	
事前面談希望日 ※ 6月1日～20日（土・日 曜日を除く）で希望する 日時をご記入ください。	第1候補	6月 日（ ） □9:00～12:00 □13:00～15:00 □15:00～17:00	
	第2候補	6月 日（ ） □9:00～12:00 □13:00～15:00 □15:00～17:00	
個人情報の 取扱同意（注）	☐ プロジェクトの実施のため、上記個人情報を取り扱うことに同意します ※ 同意いただければ、チェック☑を入れてください		

（注）プロジェクトでは、事務局からの連絡や情報交換のために、申請書に記載された個人情報を取り扱う場合があります。

平成 28 年 月 日

神戸市経済観光局長 宛

「KOBE “にさんがろく” PROJECT」
エ ン ト リ ー シ ー ト
(企業等・農漁業者用)

区分	企業等 ・ 農漁業者 ※ いずれかに○を付けてください	
社名・屋号など		
住所		
担当者 連絡先	部署名・役職名	
	氏名	
	電話番号	
	FAX 番号	
	Email アドレス	
業種		
主な事業内容		

※ パンフレット等で代用していただくことも可能です。